

## 平成 29 年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第2学年	Genius English Communication II

## 1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
- ・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということ意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- ・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう

## 2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第1学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（3単位）及び「英語表現Ⅱ」（3単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語で論理的に考え、表現できる。</li> <li>・自分のことや身の回りのことについて説明を求められても、即興で適切に回答することができる。</li> <li>・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。</li> </ul>	コ ミ ユⅡ プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン・デ イ ベ ー ト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。</li> <li>・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。</li> </ul>	コ ミ ュ Ⅱ 定 期 考 査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準的なリスニング力がある。</li> <li>・ディベートや物の政策など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。</li> <li>・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。</li> <li>・ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。</li> </ul>	コ ミ ュ Ⅱ 小 テ ス ト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準的な長文読解力がある。</li> <li>・有名人物の伝記やエッセイなどの英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。</li> <li>・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。</li> <li>・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。</li> </ul>	コ ミ ユⅡ 定 期 考 査

## 3 学習評価 (評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。  
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

#### 4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (8時間)	日米交流の架け橋としてアメリカから日本に送られたハナミズキ。ハナミズキのルーツの研究やHitoto Yoの「ハナミズキ」にこめられた思いから平和への願いを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ハナミズキについて学んだことについて、間違えることを恐れず、積極的に話す。	・各セクションを読む前に、宇宙について知っている情報や、宇宙について考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う	・ハナミズキについて学んだことについて、間違えることを恐れず、積極的に話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ハナミズキに関して興味をひかれた事柄について、適切に書く。	・セクションごとに、興味をひかれた事柄について、ワークシートに英語で書く。	ハナミズキに関して興味をひかれた事柄について、適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
・ハナミズキの歴史やHitoha Yoの歌詞にこめられた思いについて読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、ハナミズキの平和への願いをイメージとともに、その内容を理解する。	・日米交流の架け橋であるハナミズキについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。		
「言語や文化についての知識理解」					
・Itの用法を理解する ・have/get + 目的語 + 過去分詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・Itの用法、have/get + 目的語 + 過去分詞の使い方を理解している。 ・例示する表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		
Lesson 2 (8時間)	英語を教えるに來日したアメリカ人の体験を通して、外国語を学ぶことはその背景にある文化も含めて学ぶことであることを知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違えることを恐れず、積極的に異文化理解に対する考えについて話す。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・間違えることを恐れず、積極的に異文化理解に対する考えについて話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、異文化理解に対する考えなどを、聞き手に伝えるように話す。	・異文化理解に対する、自身の考えなどを、グループで互いに発表しあう。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、異文化理解に対する考えなどを、聞き手に伝えるように話すことができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
・異文化理解についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、動物の睡眠とその特性について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・異文化理解についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。		
「言語や文化についての知識理解」					

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・受動態の使い方を理解する。</li> <li>・動名詞の受動態の使い方を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受動態の使い方を理解している。</li> <li>・動名詞の受動態の使い方を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。</li> </ul>
--	--	--	---	--	---

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法	
Lesson 3 (8時間)	自然からヒントを得て、地球に優しく現代社会でも通用する技術が生まれる事を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然から生まれた技術について考えていることを積極的に話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然から生まれた技術について考えていることを積極的に話している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアでの言語活動を観察する。</li> <li>・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>	
		「外国語表現の能力」				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然から生まれた技術についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然から生まれた技術についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアでの言語活動を観察する。</li> <li>・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>	
		「外国語理解の能力」				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然からヒントを得て技術が生まれる理由について、読んだことを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然からヒントを得て技術が生まれる理由について、読んだことを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。</li> </ul>	
		「言語や文化についての知識理解」				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・複合関係詞の使い方を理解する。</li> <li>・関係副詞の使い方を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複合関係詞の使い方を理解している。</li> <li>・関係副詞の使い方を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。</li> </ul>	
Lesson 4 (8時間)	パレスチナ人の12歳の少年の死後、父親がドナーの提供を承諾した。イスラエル人も移植を受けた。イスラエル及び世界からの反応を通して父親が戦争にNoを示したことを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・パレスチナとイスラエルの問題について知っている情報や考えていることを積極的に話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セクションごとの内容に対する意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、グループで伝え合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パレスチナとイスラエルの問題について知っている情報や考えていることを積極的に話している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループでの言語活動を観察する。</li> <li>・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>	
		「外国語表現の能力」				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・パレスチナとイスラエルの問題について学んだ事をまとめて、聞き手に伝わるように話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを用いてグループで相談しながら考えをまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パレスチナとイスラエルの問題について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループでの言語活動を観察する。</li> <li>・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>	
		「外国語理解の能力」				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パレスチナとイスラエルの問題について、読んだことを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パレスチナとイスラエルの問題について、読んだことを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。</li> </ul>			
「言語や文化についての知識理解」						

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮定法の用法を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮定法の用法を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身につけているかを判断する。</li> </ul>
--	--	---	---	---	---

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法	
Lesson 5 (8時間)	宮沢賢治が21世紀に伝えようとしていことを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアでの言語活動を観察する。</li> <li>・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮沢賢治について知っている情報や考えていることを積極的に話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮沢賢治について知っている情報や考えていることを積極的に話している。</li> </ul>		
		「外国語表現の能力」				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアでの言語活動を観察する。</li> <li>・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮沢賢治が21世紀に伝えようとしていたことについての自分の考えを書いて、聞き手に伝えるように話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮沢賢治が21世紀に伝えようとしていたことについての自分の考えを書いて、聞き手に伝えるように話すことができる。</li> </ul>		
		「外国語理解の能力」				<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮沢賢治が21世紀に伝えようとしていたことについて、読んだことを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮沢賢治が21世紀に伝えようとしていたことについて、読んだことを理解している。</li> </ul>		
「言語や文化についての知識理解」				<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身につけているかを判断する。</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・無生物主語構文を理解する。</li> <li>・強調構文を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無生物主語構文を理解している。</li> <li>・強調構文を理解している。</li> </ul>				
Lesson 6 (8時間)	マチュピチュの建設理由が近年明らかになったことと、世界遺産に登録されたことによる利点について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアでの言語活動を観察する。</li> <li>・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・マチュピチュについて知っている情報や考えていることを積極的に話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マチュピチュ燃料について知っている情報や考えていることを積極的に話している。</li> </ul>		
		「外国語表現の能力」				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアでの言語活動を観察する。</li> <li>・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・マチュピチュについての自分の考えを書いて、聞き手に伝えるように話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マチュピチュについての自分の考えを書いて、聞き手に伝えるように話すことができる。</li> </ul>		
「外国語理解の能力」				<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マチュピチュの建設理由や世界遺産登録の利点について、読んだことを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マチュピチュの建設理由や世界遺産登録の利点について、読んだことを理解している。</li> </ul>				

		「言語や文化についての知識理解」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>動名詞の完了形の使い方を理解する。</li> <li>不定詞の完了形の使い方を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動名詞の完了形の使い方を理解している。</li> <li>不定詞の完了形の使い方を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。</li> </ul>

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (8時間)	スイス出身の画家パウルクレーが絵画と音楽の融合を目指していたことを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>パウルクレーについて知ったことを積極的に話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セクションごとの内容に対する意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、グループで伝え合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パウルクレーについて知ったことを積極的に話している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループでの言語活動を観察する。</li> <li>ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>
		「外国語表現の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>パウルクレーについて知ったことを聞き手に伝わるように話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パウルクレーについて知ったことを聞き手に伝わるように話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループでの言語活動を観察する。</li> <li>ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>
		「外国語理解の能力」			
<ul style="list-style-type: none"> <li>パウルクレーについて、読んだことを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パウルクレーについて、読んだことを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。</li> </ul>		
「言語や文化についての知識理解」					
		<ul style="list-style-type: none"> <li>関係代名詞の慣用表現を理解する。</li> <li>語順・同格を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係代名詞の慣用表現を理解している。</li> <li>語順・同格を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。</li> </ul>
Lesson 8 (8時間)	感情は2種類に分類できる。動物にも人間と同じように複雑な感情があり、人間と動物を結びつける働きが出来る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>動物の感情について知っている情報や考えていることを積極的に話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物の感情について知っている情報や考えていることを積極的に話している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペアでの言語活動を観察する。</li> <li>ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>
		「外国語表現の能力」			
<ul style="list-style-type: none"> <li>動物の感情について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物の感情について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペアでの言語活動を観察する。</li> <li>ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>		
「外国語理解の能力」					

		<ul style="list-style-type: none"> <li>動物の行動から動物の感情について読んだことを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物の行動から動物の感情について、読んだことを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。</li> </ul>
「言語や文化についての知識理解」					
		<ul style="list-style-type: none"> <li>there 構文を理解する。</li> <li>二重限定を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>there 構文を理解している。</li> <li>二重限定を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。</li> </ul>

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (8時間)	サンテル教授が語るカントにとっての自由と倫理の関係について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>カントについて知っている情報や考えていることを積極的に話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カントについて知っている情報や考えていることを積極的に話している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペアでの言語活動を観察する。</li> <li>ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>
		「外国語表現の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>カントにとっての自由と倫理の関係について学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カントにとっての自由と倫理の関係について学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペアでの言語活動を観察する。</li> <li>ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>
		「外国語理解の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>カントにとっての自由と倫理の関係について、読んだことを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カントにとっての自由と倫理の関係について、読んだことを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。</li> </ul>
		「言語や文化についての知識理解」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>倒置を理解する。</li> <li>独立不定詞を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>倒置を理解している。</li> <li>独立不定詞を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。</li> </ul>
Lesson 10 (5時間)	南アフリカのジャーナリストドナルドウッズがアパルトヘイトに立ち向かい歴史を動かしたことについて学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>アパルトヘイトについて知っている情報や考えていることを積極的に話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アパルトヘイトについて知っている情報や考えていることを積極的に話している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペアでの言語活動を観察する。</li> <li>ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。</li> </ul>
		「外国語表現の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>一人のジャーナリストにより歴史が動いたことを、聞き手に伝えるように話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人のジャーナリストにより歴史が動いたことを、聞き手に伝えるように話すことができ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペアでの言語活動を観察する。</li> <li>ワークシートなどを提出させ判断材料とし</li> </ul>

				る。	て活用する。
「外国語理解の能力」					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人のジャーナリストが歴史を動かしたことに、読んだことを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人のジャーナリストが歴史を動かしたことに、読んだことを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。</li> </ul>	
「言語や文化についての知識理解」					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>前置詞＋関係代名詞、文や節を受ける <b>which</b> を理解する。</li> <li>分詞構文使い方を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前置詞＋関係代名詞、文や節を受ける <b>which</b> を理解している。</li> <li>分詞構文使い方を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。</li> </ul>	